



地区目標 ロータリーに夢をもって行動しましょう!!

クラブテーマ 想像から行動へ～優しさ溢れる出会い (DEI) のクラブ～

- ◆点鐘：市村 清勝 会長 ◆ロータリーソング：蔵王を仰ぐ
◆司会：遠藤 直樹 S.A.A. ◆会場：山形グランドホテル

第2964回例会

令和4年12月5日(月)

会長あいさつ

市村 清勝 会長



今日は大將軍と三隣亡という話をしたいと思います。

大將軍というのは3年ふさがりと言いまして、3年間大將軍は同じ方向にいて、3年間ずつ4つの方向にいてくださいます。かなりおっかない凶神だと聞いております。3年間同じ方向の土の中にいらっしゃいます。今年と来年と再来年まで、北のほうにいます。とても困ります。困るというのは、北側の土をいじると大將軍の逆鱗に触れます。ですから北側の水回りの仕事はとても難しいことになります。でもこの大將軍様は少し遊び人でありまして、遊行日と言って年間に5～6回ぐらい遊びに行かれます。その5日間を狙ってお祓いをしたり仕事をしたりするとその難を免れるということです。皆さんもこれから水回りリフォームをしたいなどと思っている方は、気を付けてくださいね。

三隣亡の話なんです、今年は寅年ですよ。寅年は三隣亡だという話があるんです。三隣亡、漢字からの意味として、三つの隣が減ぶというふうなことで、その時期に、三隣亡の時に建物を、建て方をするとその向こう三軒両隣の方が減んでしまうということなんですけれども、もともとは三輪宝、三つの輪っかの宝と書いて「さんりんぼう」といってとても縁起のいい日だったんです。でもいつからか三つの隣が減ぶと書いてしまった。本人にとってはいい日なんですけれども、隣近所にとっては迷惑な日ということになってしまったんですね。多分これは「隣に蔵が建てば腹が立つ」というこんな心理が働いて、こんな書き方をしてしまったんじゃないかなというふうには私は思っています。とにかく向こう三軒両隣の方に災いが降りかかる日になってしまったということです。

寅と午と亥の日はもしかしたら三隣亡かもしれないということで、暦に書いてありますので、確認をしてみたいかがでしょうか。しかし困ったことに、誰が言い始めたのか分からないのですが、寅の年、午の年、亥の年、これを1年間三隣亡だというふうに言い始めた人がいるんですね。山形県の神社庁に確認したら、そんなことは絶対ないというお墨付きをもらったので、皆さん、安心して今年家を建ててください。1年間三隣亡なんていうことはあり得ないし、そんなことをしたら大工さん上がったりしますので、大変困ったことになってしまいますね。

幹事報告

安部 弘行 幹事

- 米山奨学会より表彰が届いております。遠藤栄次郎会員へ第29回メジャードナー表彰。伊藤義彦会員へ第23回メジャードナー表彰。中山真一会員へ米山功労者第10回メジャードナー表彰。酒巻雅樹会員へ米山功労者第1回感謝状。誠にありがとうございます。
- 今年は市村会長の思いで、奥様誕生日プレゼントは「大切な人に贈るプレゼント」ということで、7月に皆さんにカタログを出させていたいております。皆さんどんどん奥様、大切な人にプレゼントを贈ってください。
- 本日の例会後、理事会を開催いたしますので、理事、役員の方、お残りいただきますようお願いいたします。
- 今月のロータリーレートは138円です。

委員会報告

親睦・家族委員会

会員8名、奥様6名、12月に誕生日を迎えられます。おめでとうございます。

ニコニコBOX

〈12月5日〉

市村清勝会長／決勝トーナメントに進んだ

リーグ最終戦、スペインからの逆転勝利。おかげさまで今日も寝不足で応援ができます。クロアチア戦勝利に向けてがんばれ日本。

伊藤義彦さん／今年も無事誕生日を迎えることができました
西ロータリークラブの総会記念日に今年もめでたく誕生日を迎えることができました。80歳です。来年もがんばります。

鈴木謙司さん／今夜、ベスト8へ

今夜12時、ワールドカップサッカー、日本対クロアチア戦があります。さくらんぼテレビで夜11時から放送できることを嬉しく思っています。皆さん、テレビの前で日本チームを応援してください。そして試合後皆さん一緒に『ブラボー』と叫びましょう。

年 次 総 会

安部弘行幹事：それではただいまより、山形西ロータリークラブの年次総会を開会いたします。クラブ細則第5条第1節により、年次総会では次々年度の会長、次年度の副会長および理事、役員の選挙を行います。それでは総会に先立ちまして、定足数の確認を行います。出席委員会及川委員長、出席数の報告をお願いいたします。

及川善大出席委員会委員長：本日の出席報告でございます。会員総数101名。ここの会場にいらっしゃる方が71名、Zoomの参加が8名、合計79名、本日まで出席を頂戴しております。クラブ細則第5条第3節により、会員数の3分の1をもって年次総会の定足数となっておりますので、この総会は成立することをご報告申し上げます。以上でございます。

安部弘行幹事：それでは総会の議長を、クラブ細則第4条第1節により市村会長をお願いいたします。

市村清勝会長：本クラブ細則第2条第2節「選挙方法」により、「指名委員会および会長エレクトより指名を受けた候補者は、年次総会において投票に付せられ、出席した会員の過半数の同意をもって選任されます。ただし、出席した会員に異議がないときは、口頭による採決をもって、これに代えることができます」となっております。選挙方法についてお諮りいたします。皆さまの口頭による採決で行いたいと思いますが、ご異議ございませんでしょうか。はい。異議なしと声がありましたので、指名委員会より指名を受けた候補者から行います。去る10月3日、指名委員会において次々年度会長候補者、遠藤靖彦さん。次年度副会長、五十嵐信さんが指名され、クラブ細則にのっとり、概ね1カ月前の11月7日の例会で発表いたしましたとおり、改めてお諮りいたします。次々年度会長候補者、遠藤靖彦さん。次年度副会長、五十嵐信さんでご異議ございませんでしょうか。皆さまから拍手をいただきましたので、全会一致で承認ということにさせていただきます。次に長澤エレクトより、次年度幹事、会計および4名の理事の候補者の上程をお願いいたします。

長澤裕二会長エレクト：



次年度幹事候補者、三沢大介さん。
次年度会計候補者、原田久雄さん。
次年度理事候補者、中山眞一さん。
次年度理事候補者、浦山潔さん。
次年度理事候補者、戸田正宏さん。
次年度理事候補者、西谷眞一さん。
以上、よろしくお願いいたします。

市村清勝会長：ただ今、長澤会長エレクトから次年度役員候補者について上程がございましたが、皆さまからご異議はございませんでしょうか。皆さまからの拍手をもって承認にしたいと思います。ありがとうございました。

それでは早速、次年度理事会を開催し、次年度会場監督（S.A.A.）の選任をお願いいたします。次年度理事会メンバーは一旦会場の外へご移動していただき、

S.A.A.の候補者を後ほど発表させていただきたいと思っております。

市村清勝会長：次年度理事会が終わったようですので、長澤会長エレクトのほうから発表をお願いします。

長澤裕二会長エレクト：次年度会場監督（S.A.A.）は、新藤幸紀さんをお願いします。よろしくお願いいたします。

市村清勝会長：ありがとうございます。続いて定款第7条第2節に基づき、前年度の決算報告と本年度の中間報告をお願いいたします。まずは決算報告、早川徹さんをお願いいたします。

早川徹前年度会計：先だって皆さまにこの年度計画書、報告書のほうに、皆さまのお手元のこれに掲載させていただいたのが決算書案という形で行いました。なかなかちょっとまとまらないで、内容精査いたしましてこのたび皆さまのお手元にありますように決算書ということで締めさせていただきます。それでは定款規則にのっとりましてご報告させていただきます。前年度収入合計2,542万2,822円。続きまして支出の合計です。支出の合計2,246万5,309円。次年度への繰越金ということで295万7,513円となっております。皆さまよろしくお願いいたします。



市村清勝会長：引き続き本年度の中間報告を佐藤啓さんよりお願いします。

佐藤啓今年度会計：本年度会計の佐藤です。本年度の中間報告ということで、本日12月5日現在までで締めて報告書のほうを出させていただいております。まず収入の部の会計。会費のほうは前期100名の皆さまから会費を頂戴しております。会員人数は、12月1日現在で会員数101名ということですので収入に対して年度末では66万円ほどの増が予定されているというふうになります。



支出の部になります。支出の部はご覧のとおりであります。支出の部の2番目の定期例会。25回開催のうちの10回まで計上しております。10月末までということですね。収支差額としまして、466万7,055円。こちらが通帳の残高と合致していますことをご報告させていただきます。以上、中間報告をさせていただきました。

市村清勝会長：決算報告については、今見て分かる人はあまりいらっしゃらないと思うので、もしご質問があれば後ほど承りたいというふうに思いますので、よろしくお願いいたします。以上で議事はすべて終了とさせていただきますが、皆さま方から何かございませんでしょうか。なければこれで年次総会を終了とさせていただきます。スムーズな進行に皆さまからご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。

次々年度会長挨拶



遠藤靖彦次年度会長

再来年の会長としてまだまだロータリーについて勉強が足りないというふうに自分なりに自覚しております。来年1年間しっかりと勉強しながら、また会長としての準備をしながらその年度に向けての時間をしっかりと有効に使っていきたいというふうに思っております。これからも皆さまのご指導をよろしくお願い申し上げます。

次年度副会長挨拶



五十嵐信次年度副会長

大変な役だなと今さらながら思っております。私、入会したのが2003年、今年でちょうど20年目です。その間いろんな会長さんの下、いろんな役職をさせていただきました。自分としては相当ノウハウ持ったなと思いながらいろんな場面を見るにつけ、本当に勉強不足だなということを私も痛感しております。来年は副会長として会長を心から支え、そしてその次が遠藤会長を支え、そんな中でまだまだ勉強していきたいというふうに思っております。どうぞよろしくご指導のほどお願いします。

会長エレクト挨拶



長澤裕二会長エレクト

今年もう72歳になりました。1年間健康に気をつけてがんばりたいと思いますので、皆さまよろしく申し上げます。幹事は若い人を選び、お願いしています。三沢大介くんです。来年は、若い人に活躍してもらうような1年間にしたいなと思っており、楽しい1年にできればと思います。よろしくお願いします。

ロータリー情報委員会より



遠藤正明副委員長

現在、2月18日のIMに向けて各クラブにPRに赴いています。IMについてお話をさせていただきます。

IMは都市連合会を簡潔に表現したものです。東北区分ではガバナー補佐主催のもと、毎年開催されております。第5グループ合同フォーラムあるいはクラブ合同会合などと理解できるそうです。

1つ目、IMの目的。IMの目的は第5グループ内の会員が一堂に会し、大いに語り合い、親交を深めることが第一義です。こうした話し合いを通じて会員にロータリーを正しく理解していただくための情報を提供することです。各クラブの活動状況を拝見すると、その取り組み方や理解の内容に大きなギャップがあることに気づきます。こうした面を改善し、効果的なロータリー活動を行なっていただくために、他クラブとの話し合いが極めて重要であります。会合は全会員参加を原則として、目的を明確にして価値あるものにあらゆる配慮をして、多くの方に気兼ねなく討論に加わっていただくことが極めて重要であります。討論時間は前後の儀礼的行事を含めて5時間を確保するよう推奨されています。活発な意見の交換が親睦の機会となり、ロータリーの知識を深め、知り合いを広める意味において懇親会も大いに推奨されております。研修と親睦が大切だということでもあります。

2つ目、IMを実施するにあたっての基本。IMを主催するのはガバナーであります。IMリーダーとして指導する立場にあります。しかし、ガバナーが多忙であったり、主催不能の場合は担当グループのガバナー補佐に委嘱することになっております。委嘱された場合、ガバナー補佐が主催者となって、フォーラムリーダーとしての全責任を負う立場になります。場合によっては、ガバナー代理としてフォーラムリーダーにパストガバナーを指名し、実施するケースもあるということでした。企画立案と実行に当たっては、ガバナー補佐が全責任を持って準備する立場にありますが、ガバナーと十分な打ち合わせのもと了解を得ることが肝要であります。それと、ガバナーはIMを開催する目的を明確に提示すること。各ブロックで何が重要か、ブロック内の実情に即した取り組むべきテーマを複数提示し、ガバナー補佐が選択する方法もあります。リーダーは目的に沿った基調講演を準備することは極めて重要であります。

最後に、ガバナー補佐はIMの収支報告をすること。報告書はIMに関するだけでなく、在任中に活動費として地区やクラブからの負担金や助成金等の入金をすべて明確にし、各クラブに収支報告を行うこと。余剰金が出れば次期に繰り越すことです。ロータリーは倫理の世界であることを強く意識し、それを実施することが望まれるというふうになってございます。

2月18日のIMの開催に向けて、今月26日には全会員対象の実行委員会も開催するようございまして、ぜひ西クラブ全会員が一丸となってIMの成功に向けて親睦と研修を行えることを心からご祈念を申し上げてロータリー情報からの提供とさせていただきます。

本日出席 (12 / 5)	会員総数	出席会員数
	101名	79名 (Zoom参加8名含む)